価値創造プロセス

安全・安定輸送の維持向上のための投資と施策を継続して行うとともに、強い収益基盤と安定した財務体質を具現化することで、お客様から選ばれる「国内No. 1のエネルギー輸送会社」の実現をめざします。

めざす姿

2030年ビジョンの実現
↗ P.10

国内No. 1のエネルギー輸送会社

強い収益基盤　安定した財務体質

Input

財務資本
- 連結純資産 250億円
- 設備投資 117億円※
- フリーC/F 79億円※

※ 2021-2023年度の総額

人的資本
- 連結従業員数 1,571名
- 安全教育 ↗ P.26

知的資本
- 1946年の創業以来培ってきた、エネルギーおよび危険物輸送の豊富なノウハウ

事業資本
- 石油タンク車 1,181両
- 化成品コンテナ 9,021個
- 冷蔵コンテナ 6,901個
- タンクローリー 1,059台
- 拠点ネットワーク 70か所

自然資本
- 事業活動における環境負荷軽減

社会関係資本
- 取引先国・地域 11の国・地域
- 創業以来約80年にわたる、当社の安全・安定輸送への信頼

Business Model

事業活動

SHIFT FOR THE NEXT

事業領域
安全で高品質な輸送サービスを提供

- 石油 ↗ P.13
- 高圧ガス ↗ P.15
- 化成品 ↗ P.17
- コンテナ ↗ P.19
- 資産運用／新規事業 ↗ P.20

成長ドライバー

新中期経営計画 ↗ P.11
「継承（つづける）・開拓（ひらく）・構築（ささえる）」

事業基盤

ESG活動の推進 ↗ P.21

経営理念（社是／JOTグループ・ミッション） ↗ P.01

Output

提供価値
JOTグループの輸送サービス

安全の徹底 ↗ P.25
- 「SAFETY 1st」をスローガンに、安全と信頼を届ける

経済性
- 物流ニーズに最適な輸送プランを提案し、コストの削減に貢献

環境 ↗ P.23
- 鉄道・自動車・船舶を組み合わせた、効率的な輸送によってCO_2排出量の削減等に貢献

安定輸送
- 多様な輸送手段を持ち、緊急時等でも安定的な輸送を実現

多彩な輸送容器
- 多種・多様な貨物の性質や形状、数量、輸送温度、荷役作業等に対応

付加価値の高い物流サービス
- 単一窓口で対応し、一元管理されたワンストップソリューション等、付加価値の高い物流サービスを提供

Outcome

財務KPI（2023年度実績）

経済価値
- 2023年度実績
  - ・売上高 350億円
  - ・営業利益 16億円
  - ・親会社株主に帰属する当期純利益 12億円
  - ・ROE 4.8%
  - ・1株当たり配当金 100円

非財務KPI（2023年度実績）

社会価値（日本石油輸送）
- ・女性管理職比率 18.4%（対前年比+5.6%）
- ・男性育休取得率 50%（希望者は全員取得）
- ・従業員エンゲージメントの向上

環境価値
- ・GHG削減量 1,004,665 t-CO_2

価値創造による資本の持続的強化